

10月1日(木)から

小学6年生まで拡大

小学六年生までの医療費が自己負担0円に

子どもの健やかな成長は、私たちみんなの願いです。市では、子育て支援として、子どもの健康と保護者の経済的負担の軽減を目的に、こども医療費助成事業を行っています。子どもの疾病の慢性化を予防し、安心して病院にかかれるよう、入院や通院の医療費を無料化しています。



交付手続きが必要です！

このサービスを受けるには、こども医療費受給者証が必要です。市内に住む小学4年生から6年生までの子どもを持つ保護者の皆さんは、受給者証の交付手続きをしてください。

受付期間
8月12日(水)~31日(月)

- 交付手続** 対象の家庭には、市から個別に通知しますので、通知を受け取ったら、手続きをしてください。
- 持ち物** 申請書、印鑑、子どもの健康保険証
- 受付窓口** 市民サービス課(伊豆長岡庁舎) 蕪山市民サービス課(蕪山庁舎) 福祉課(大仁庁舎)

*木曜日は19:00まで受け付けています。ご利用ください。

問合せ 福祉課
電話 0558 76 8008



40歳以上の人は特定健診を受けましょう

受付期間
8月31日(月)まで

国民健康保険に加入している40歳以上の健診対象者に受診券を送りました。まだ健診を受けていない人は、早めに受診しましょう。

特定健診って何？

特定健診(メタボ健診)は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)とその予備群の人を見つけ、保健指導による生活習慣の改善を目指すものです。

健診を受けた後はどうなるの？

特定保健指導が必要な人には、特定健診を受けてから1~2カ月後に、特定保健指導の利用券と案内が届きます。

問合せ 国保年金課 電話 055 948 2905

手続き忘れずに 児童扶養手当

父親または両親のいない児童を養育している人、父親が重度の障害(公的年金を受けていない)である場合、未婚の母子などへの手当です。受けられる期間は、児童が18歳で迎える最初の3月31日までです。

現況届 資格のある人は、年に一度届け出が必要

受付期間
8月3日(月)~31日(月)

要です。この届けは引き続き手当が受けられるかを定める大切なものです。対象者には8月上旬までに書類を郵送しますので、忘れずに手続きをしてください。

児童扶養手当が支払われます
4月~7月分の児童扶養手当を8月11日(火)に振り込みますので、12日(水)以降に確認してください。

問合せ 福祉課 電話 0558 76 8008

女性の皆さん 検診を受けましょう

受診無料

- ・乳がん検診
- ・子宮がん検診
- ・骨粗しょう症検診



申込み・問合せ
健康づくり課 電話0558-76-8014

子宮がん検診

20歳代に急増中です。子宮がんは、ヒトパピローマウィルスの感染が主な原因とされており、女性の10~30%の膣内にはこのウィルスがあるとされています。初期段階ではほとんど自覚症状がありません。

対象 20歳以上の女性
検診内容 子宮頸部の内診・細胞診

子宮がん、乳がん検診は下記のいずれかの方法で受診を。

【集団検診】
各地区保健センターで指定日に実施
*指定日など詳細は問診票と同時にご送付する案内文をご覧ください。

【個別検診】
指定医療機関で実施
*指定医療機関のナガオカ中央クリニックは閉院のため受診できません。

乳がん検診

食事の欧米化や出産回数の減少などが原因で、日本人の25人に1人が乳がんにかかると言われていています。早期発見・治療をすれば、治る確率も高く、乳房の外観を保つ治療も可能になっています。

対象 40歳以上の女性
検診内容

【集団検診】
奇数年齢：視触診とエコー(超音波検査)
偶数年齢：視触診とマンモグラフィ(乳房X線)
*希望者はエコーまたはマンモグラフィに変更可。

【個別検診】
視触診とマンモグラフィ(乳房X線)

「忙しいから」「怖いから」といって検診を先延ばしにしているませんか？がんは早期発見・早期治療が何より大事です！この機会に検診を受けましょう。

*乳房にしこりがある、乳頭から出血、腫らさず不正出血があるなど、自覚症状のある人は、「市の検診」を待たずに、専門の医療機関で受診することをおすすめします。

検診を受けるには問診票が必要です。
すでに申し込みをしている人
7月中に送付しました。
新たに申し込みをしたい人
健康づくり課へご連絡ください。

骨粗しょう症 検診

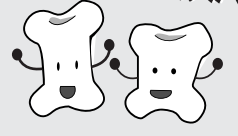
カルシウム不足で骨がもろくなる状態で、骨折しやすくなり、寝たきりの原因となります。検診で骨の状態を知り、寝たきりを予防しましょう。

対象 20歳以上70歳以下の
偶数年齢と45・55・65歳の女性

検診内容 かかによる骨定量検査(ふるいわけ検査)

検診方法：集団検診のみ
各地区保健センターで指定日に実施

あなたの骨は大丈夫？



女性特有のがん検診補助事業(国事業)

クーポン券と検診手帳を送付します

乳がん・子宮がん検診の受診促進を目的に、下記対象者に「クーポン券」と「検診手帳」を送ります。「クーポン券」を使えば、市へ申し込みをしなくても、指定医療機関にて無料(追加検査は実費)で受診できます。この機会にぜひ受診しましょう。

【検診内容】
子宮がん検診
問診、内診、細胞診
乳がん検診
問診、視触診、マンモグラフィ

子宮がん検診の送付対象者(女性)

- 昭和63年4月2日~平成元年4月1日生まれ
- 昭和58年4月2日~昭和59年4月1日生まれ
- 昭和53年4月2日~昭和54年4月1日生まれ
- 昭和48年4月2日~昭和49年4月1日生まれ
- 昭和43年4月2日~昭和44年4月1日生まれ

乳がん検診の送付対象者(女性)

- 昭和43年4月2日~昭和44年4月1日生まれ
- 昭和38年4月2日~昭和39年4月1日生まれ
- 昭和33年4月2日~昭和34年4月1日生まれ
- 昭和28年4月2日~昭和29年4月1日生まれ
- 昭和23年4月2日~昭和24年4月1日生まれ

*対象者でクーポン券と検診手帳が届かない場合は、健康づくり課までご連絡ください。